



Midori Information

「みどり通信」は、熊本県農村振興局や市区町村、水土里ネットなどの職員の皆さんに、農業・農村に関する様々な情報をお届けするものです。

Information

□ 巻頭言

熊本県農林水産部 農村振興局 局長 永田 稔

Topics

水土里ネット熊本からの情報

□ 子ども絵画展の募集

□ 疏水・ため池のある風景写真コンテスト募集

熊本県からの情報

□ 農村振興局 2024 スローガンについて

Event

農林水産省からの情報

□ 農村プロデューサー養成講座についての

ご案内

Magazine

□ 「進藤金日子メールマガジン」VOL.83

□ 「宮崎まさおメールマガジン」VOL.56

巻頭言

「食のみやこ熊本県」の創造に向けて ～農業農村整備の着実な推進と農村の活性化～



農村振興局長
永田 稔

曲辰

稔です。どうぞよろしくお願ひ致します。

土地改良区並びに土地改良事業団体連合会の皆様におかれましては、益々ご清栄でお過ごしのことと思います。また、日頃から本県農業農村整備事業の推進や農村振興にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

5月に入りました。実家周辺の田んぼではいつもと違った状況が見受けられます。麦に異変が生じています。最近の天気は、気温の高さ、雨の降り方、非常に不安な感じがしております。梅雨期の豪雨に加えて最近頻発している地震、季節外れの大型台風の襲来への備えなど、常日頃から自然災害への対応を万全なものにしておく必要があります。そろそろ豪雨の時期が近づいて

まいります。改めまして、日常点検をはじめとして、土地改良施設の適切な維持管理により、施設の機能が十分に発揮されるよう、引き続きご協力をお願い致します。

県

た。知事訓示では「頑張っている現場主義の徹底」、農林水産部の重要な事業説明時には「最大の関心事は担い手確保・育成」とのコメントがありました。

農村振興局も本年度のスローガンを『食

のみやこ熊本県』の創造に向けて、農業農村整備の着実な推進と農村の活性化』を掲げて、「強固な食料供給基盤の確立」、「農村地域の国土強靭化」、「持続可能な農村づくり」、「農業と工業の共存」の4つの柱のもと進めて参ります。

これら目標に向かって着実に歩みを進めるために、水土里ネットの皆様をはじめ、市町村、県がしっかりと連携し、各地域の課題と向き合い、知恵を出し合いながら取り組んでいかなければなりません。

特に、土地改良施設の老朽化対策につい

ては喫緊の課題です。今年度において、水土里ネット熊本に組織改編により「保全管理総合センター」が設置されました。熊本県の実情を踏まえ、全国に先駆けての設置

ということで、一步先行く取組と思料されます。同センターの益々の活躍にご期待申し上げます。異常気象や世界的な情勢不安の中、農業を取り巻く状況は厳しさを増す一方ですが、熊本の強みの一つである豊かな農畜産物は、土地改良が支えているといつても過言ではありません。

皆

様の日常の維持管理が、本県農業の継続、皆様と緊密に連携しながら、総力を結集して農業農村整備の推進及び農村の活性化に取り組んで参ります。「食のみやこ熊本」の創造に向けて、引き続きお力添えをいただきますようよろしくお願ひいたします。

最期に、今年度に大きな災害が発生しないことを祈念し令和6年度初めのご挨拶とさせていただきます。今年度一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

子ども絵画展の募集案内

「未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展 2024」が今年も開催されます。皆様からの応募をお待ちしております。

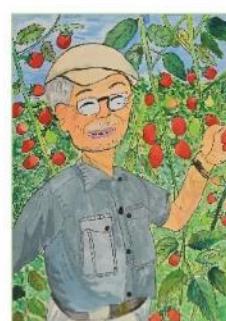
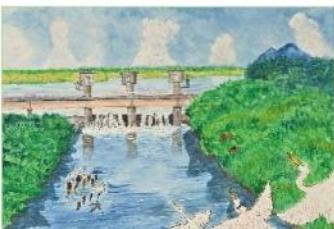
土地改良事業団体連合会、土地改良区を経由して応募していただく場合の様式です

土地連・改良区用



みどり 未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展2024

あなたの絵で農業や農村、はたらく人、大切な水路を守る人のすがたを伝えてください。
受賞作品は、2024年12月4日（水）～11日（水）に東京都美術館において展示します。



応募資格 小学生以下 応募期間 2024年6月1日(土)～9月6日(金)

副賞あり

各賞 農林水産大臣賞、文部科学大臣賞、環境大臣賞、全国水土里ネット会長賞、企業等協賛賞多数

主催 全国水土里ネット、都道府県水土里ネット

後援 農林水産省、文部科学省、環境省、国土交通省、総務省、東京都
全国農業会議所（全国農業新聞・全国農業図書）、（一社）全国農業協同組合中央会、全国農村振興技術連盟、（一社）地域環境資源センター
（一財）都市農山漁村交流活性化機構、（株）日本教育新聞社、（一財）日本水土総合研究所、（株）日本政策金融公庫、（公社）農業農村工学会
（一社）農業農村整備情報総合センター、（公社）米穀安定供給確保支援機構（昨年度実績・五十音順）

協賛 (株)安藤・間、(株)イワイ、NTCコンサルタンツ(株)、大塚ホールディングス(株)、(株)大林組、(株)奥村組、鹿島建設(株)
(株)クボタ、(株)熊谷組、サンスイコンサルタント(株)、(株)三祐コンサルタンツ、清水建設(株)、(株)角谷文治郎商店
全国農業会議所（全国農業新聞・全国農業図書）、全国米穀販売事業共済協同組合、大成建設(株)、(株)竹中土木
東京都米穀小売商業組合、内外エンジニアリング(株)、日本基礎技術(株)、(一財)日本水土総合研究所、(株)日本政策金融公庫
前田建設工業(株)、(株)やまびこ、ヤンマークリーニング(株)（昨年度実績・五十音順）、井関農機(株)（副賞提供）

詳しくは チラシ裏面又は全国水土里ネットHPをご覧ください <https://www.inakajin.or.jp>
お問い合わせは全国水土里ネット土地改良広報センターへ TEL 03-3234-5480（仁科、駒田）



詳しくはこちら

<https://www.inakajin.or.jp/works/pr/kids-art>

水土里ネットからの情報

「水が伝える豊かな農村空間 疏水・ため池のある風景 写真コンテスト」は今年で4回目の開催となります。皆様からの応募をお待ちしております。

写真コンテストの募集案内

第4回

「水が伝える豊かな農村空間～疏水・ため池のある風景～」 写真コンテスト

募集期間

2024年6月1日(土)から
2024年12月13日(金)まで

農作物の命 農業用水。

地域に潤いと安らぎを与えてきた農業用水。

その大きさを、四季の織りなす景色や生活の様子とともに
写真で伝えてください。

応募条件・題材

2023年以降に撮影した未発表のもので、用水路やため池など農業水利施設が写っている写真

疏水部門 用水路、頭首工、スプリンクラー、貯水池（農業用ダム）などの農業水利施設

ため池部門 農業用ため池（農業用水として使用されているため池）

各賞

疏水・ため池各部門について下記の賞を予定しています。

農林水産省農村振興局長賞

1点（賞状、賞品8万円分商品券）

全国水土里ネット会長賞

1点（同、同5万円分）

New 水土里ネット団体賞（土地改良区（連合）役職員と組合員を対象）

1点（同、同1万円分）

U-18賞（2025年3月31日時点まで18歳以下を対象）

1点（同、図書カード1万円分）

入選

10点程度（2千円分クオカード）

応募方法

応募サイズ：4つ切り（ワイド可）又はA4

応募数：1人各部門3点ずつまで（最大6点まで）

応募要領：詳細はチラシ裏面又は当会ホームページを御覧ください。<http://www.inakajin.or.jp>

主催

疏水ネットワーク、全国ため池等整備事業推進協議会、全国土地改良事業団体連合会

後援

農林水産省

問い合わせ・作品送付

全国土地改良事業団体連合会（全国水土里ネット）

第4回「水が伝える豊かな農村空間～疏水・ため池のある風景～」写真コンテスト係

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4砂防会館別館4階 TEL:03-3234-5480



水土里ネットから
の情報

詳しくはこちら

<https://www.inakajin.or.jp/works/pr/photo-contest>

2024 スローガン決定

農村振興局より提供いただきま
したのでお知らせいたします。
農村振興局所管事業の PR や、
各種意見交換の場など幅広くご
活用ください。

熊本県からの情報

強固な食料供給基盤の確立

- ・計画的な農地の基盤整備(区画拡大、用排水分離、水田の汎用化)
- ・管理作業の省力化に対応した施設等の整備、保全
- ・農地集積の加速、スマート農業の推進



第二小町地区

農村地域の国土強靭化

- ・県有施設等の管理体制強化
- ・排水機場、ため池、水利施設等の計画的更新
- ・大規模災害からの復旧及び創造的復興の推進
- ・田んぼダムの普及・拡大



八代中央地区

持続可能な農村づくり

- ・土地改良区の体制強化
- ・農村RMOの活動促進、日本型直接支払制度による地域社会の維持
- ・鳥獣害被害対策の推進



道の駅

農業と工業の共存

- ・農地GIS(見える化)による農地の状況把握
- ・代替農地確保に必要な支援
- ・農業と工業の利水調整



Tsurumi工業団地

令和6年度 熊本県農村振興局スローガン

「食のみやこ熊本」の創造に向けて

～「農業農村整備」の着実な推進と「農村」の活性化～

よりよき農村振興局に向けて

人材確保

農業土木技術者の確保・育成

- ・NN事業の魅力発信
- ・NN関係職員の人材確保
- ・技術力、行政力の向上
- ・先輩から若手への技術の継承

※NN:農業農村整備の略称

農村振興局の心得

凡事徹底

- ・なんでもない当たり前のことを徹底的に行う
- ・何事も基本・基礎が大事

気軽に報連相

- ・1人で抱え込まない
- ・困り事はチーム(組織)で対応

農村振興局職員としての自覚と誇りを持って輝く

- ・“NN”への愛着を持ち、より一層の連携強化を図る
- ・常に県職員であることの自覚を持つ

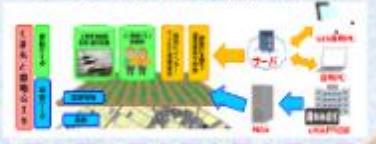
ワークライフバランスの充実

- ・心身ともに健康第一
- ・休む時は休みメリハリをつける

NN事業の下支え

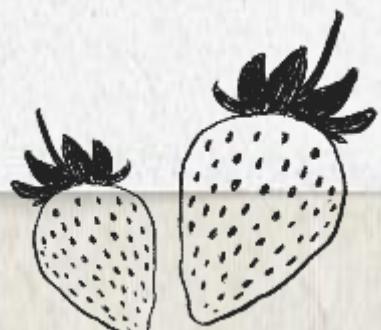
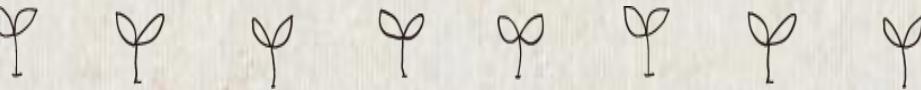
DXによる農業施策の展開

- ・農業DXの推進
(くまもと農地GISの利活用)
- ・データの蓄積と活用
- ・デジタル化による業務効率化



※「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、農村振興局に配達する14項目について推進

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



事前申込制
受講料無料



農村プロデューサー養成講座

～地域に消えない火を灯せ～

～令和6年度～

Practive Course



写真：百姓百品グループ（愛媛県西予市）
「第62回農林水産祭（むらづくり部門）天皇杯受賞」

農業プロデューサーとは

地域への愛着と共感を持ち、地域住民の思いを汲み取りながら、地域の将来像やそこで暮らす人々の希望の実現に向けてサポートする人材のこと

講座案内

農林水産省では令和3年度から「農村プロデューサー養成講座」に取り組んでおり、座学や演習、実践活動を通して研修生の現場力アップを重視した構成となっています。

各地方公共団体の職員をはじめ、地域づくりに携わる多くの方々に広くご参加いただきたいと考えておりますので、奮ってご参加いただきますようご案内いたします。

年間スケジュール



入門コース

実践コース

地域づくりに関する学識経験者や実践者の自身の研究や活動についての講演

目的：農山漁村地域における創意工夫にあふれる地域づくりのプロセスの習得

時期：5月から6月にかけて全6回

参加条件：どなたでも参加可能

参加方法：オンライン配信（ライブ）

対面での模擬演習や、研修生の実践活動を題材とした現場力を身に付けるための実践的な研修コース

目的：実践で活かせる現場力を身に着ける

時期：5月中下旬から6月中旬にかけて1か月間程度募集

参加条件：地方自治体職員及び地域づくりに意欲のある方

参加方法：オンラインと対面を併用



詳細はこちら：

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/course/>

リンク一覧



■ 水土里ネット熊本平野南部

<https://kumamotoheiya.com/>

■ 水土里ネット熊本市西南ホームページ

<http://midorinet-km.jp/>

■ 水土里ネット小川フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/ 小川町土地改良区水土里ネット - おがわ - 979064688835896/>

■ 水土里ネット美里ホームページ

<http://misato-midori.net/>

■ 水土里ネット玉名平野ホームページ

<http://www.tamana-heiya.jp/>

■ 水土里ネットおおきくホームページ

<http://ookiku.jp/>

県内水土里ネットホームページ、ブログ、フェイスブック一覧や最新のブログ等の更新状況をご紹介します。



■ 水土里ネット一の宮ホームページ

<http://www.aso.ne.jp/~itidokai/top.html>

■ 水土里ネット阿蘇ホームページ

<http://www.aso.ne.jp/~aso-toti/>

■ 水土里ネット八代平野北部ホームページ

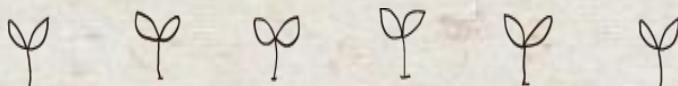
<http://yatsushiro-heiya.jp/>

■ 水土里ネット百太郎溝フェイスブックページ

水土里ネット百太郎溝（百太郎溝土地改良区） | Yamae-mura Kuma-gun Kumamoto | Facebook

■ 水土里ネット幸野溝ホームページ

<http://www.kounomizo.jp/>



その他

「みどり通信」で紹介してほしいイベントやホームページ、ブログなどがあれば、ぜひ本会まで気軽にご連絡ください。配信先のメールアドレス変更等は、下記まで宜しくお願ひします。

水土里ネット熊本
(熊本県土地改良事業団体連合会)
総務企画課 企画広報係
みどり通信担当者

Tel : 096-348-8801

Fax : 096-348-8011

<https://www.higosanae.or.jp>

サイトの QR はこちら



Snapshots

